



学校だより 3月号

チャレンジスクール

始良市立山田中学校

令和4年3月18日



山田中ホムページ

### 「一生懸命に！」～卒業生へ～

校長 飯山 哲志

令和3年度も残すは僅かとなりました。コロナ禍ではありましたが、withコロナが定着し工夫しながら学校生活も行っております。大きな事故もなく1年が修了することに感謝しているところです。

3月15日(火)には、卒業式が行われ12名の生徒が本校を巣立っていきました。本校の中心として生徒会を始め体育祭や文化祭を自分たちで創意工夫をこらしながら立派に取り組んでくれました。それぞれのこれからがとても楽しみになりました。そんな卒業生に向けて私は式辞の中で、大リーガーの大谷翔平選手の話を紹介しました。

彼は、今年度、投打の二刀流として打ってはメジャー3位となる46ホームラン、投げては160キロを越える剛速球で相手をねじ伏せ、9勝を挙げたのです。これは約100年前の野球の神様といわれたベーブルース以来のこととなります。ただこの挑戦は簡単なものではありませんでした。二刀流への挑戦は「時間の無駄」「挑戦をあきらめるべき」との周囲の声に大谷選手は追い詰められていきました。この時、大谷選手は「やりたいなら結果を出すしかない」と思ったそうです。この時、大谷選手の支えとなったのが野球を始めた頃に父親が話してくれた三つの言葉です。

- 一つ目は「一生懸命元気に声を出す」
- 二つ目は「一生懸命キャッチボールをする」
- 三つ目は「一生懸命走る」

です。つまり父親は単なる技術の向上より前に「一生懸命」やることの大切さを教えたのです。大谷選手は「この三つの基本をしっかりとやること。本当にしっかり一生懸命にやれば必ずよいことがある。結果が出る。」と思い、取り組んできたそうです。私はこの「一生懸命」の取組が結果に繋がり、世界的な偉業に繋がったと思っています。皆さんも大谷選手のように、自分を信じて夢の実現に向けて、一生懸命に努力を続けていってほしいと思います。そうするときと結果に繋がるはずですよ。

人間として大切なことを考え、地道な努力を惜しまず何事にも「一生懸命」に取り組むことが結果へ結びつくと思います。ひいては一人一人の将来の自立へつながってほしいという気持ちを込めて式辞の中で話しをしました。

今年度、御支援・御協力いただきありがとうございました。



「小さな春…つくし」

つくし(土筆)が出てくる季節は春です。春、桜より少し前に河原の土手や水に近いうちに生えてきます。

ふむまいそ  
小道に  
すみれ  
つくつくし

正岡子規



※学校の裏庭につくしの芽がでてきていました。小さな春をみつけました。

「僕らまたそれぞれの道をさ  
歩み始めたのさ その先に  
ある 交差点でまた会えたら  
その時は二人で 長い長い  
話を・・・」

卒業生の歌「僕らまた」より

**岩崎賞・「緑の教育賞」受賞** 中学・高等学校等に在学中に勉学に励み、学業等に優れ、他の模範となる生徒に授与される岩崎育英文化財団による「岩崎賞」に、県下の中学生から本校の和田葵さんが選ばれ、授与されました。

また、今年度の本校の教育実践に対して、始良・伊佐教育事務所より

「緑の教育賞」の受賞が伝えられ、3月10日(木)に同事務所の佐々木指導課長より本校の飯山校長へ、賞状が授与されました。これを励みに、今後一層、子ども達に「生きる力」を育む教育活動に邁進いたします。



## おめでとう！ 第75回卒業式

3月15日(火)は第75回卒業式でした。残念ながら、今年度も新型コロナウイルス感染症対策の関係で、制約・制限のある中での式となってしまいましたが、保護者や小倉寛恒教育長をはじめとした来賓の方々、そして在校生参列の中、厳かに挙行されました。小倉教育長からは、「自立した大人」を目指して、ノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎さんのエピソードをもとに「新しい疑問や課題を持ち挑戦すること」、「視野を広げ、自分の考えを深めること」、「社会の中に役立つ自分を見つけること」の3つのことについて、饒(はなむけ)のこことばにいただきました。また、卒業生の胸には、3年生の保護者の方々が我が子のために一人一人手作りした個性光るコサージュが輝いていました。阿蘇ひなたさんの送辞、それに応える和田葵さんの答辞には、卒業生・在校生それぞれのお互いへの想いがたくさん詰まっており、心に響きました。そして、最後に3年生が卒業合唱として「僕らまた」を歌い、気持ちのこもった歌声は聞く人に深い感動を残しながら、山田中学校を巣立っていきました。これまでの山田中学校での学びをもとに、さらに一歩、また一歩と、確かな「自立」に向けて頑張っていってほしいと思います。

卒業式に際してたくさんの祝詞をお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。



【↑保護者の方の手作りコサージュ】



## 人権コーナー

今年度からスタートした文部科学省指定の「人権教育総合推進地域事業」に伴う取組への御協力をいただき、ありがとうございました。令和4年度も引き続き御協力をよろしくお願いいたします。

※ 部落差別の根絶を目指した全国水平社の創立から3月3日で100年を迎えました。「水平社宣言」は日本初の人権宣言と言われています。

## 3年生との最後の思い出作り～球技大会

公立高校入試が無事に終わった後の3月7日(月)、3年生との最後の思い出づくりにと、全校生徒で球技大会を行いました。学年混成4チームの総当たりによるバレーボールを通して、ハッスルプレーやファインプレー楽しみながら、最後の思い出作りができました。



**巣立ちの前に…** 3月11日(金)、同窓会長の崎山亮一さん御参加のもと、3年生の同窓会入会式を行いました。山下麗奈さんの誓いのことばに続き、崎山さんから「何事もまず始めてみよう。人生の目標を実現するために行動する選択を。」などの励ましのことばをいただきました。3年生は卒業後の生活に意欲を新たにしていました。



また、同日、山田小の藤崎栄養教諭にお越しいただき、3年生に「食に関する指導」を行っていただきました。今後、給食がなくなりますが、栄養バランスに気を付けた食生活を自分自身の手で営んでいきたいと思います。



## 4月行事予定

- |        |  |
|--------|--|
| 6日(水)  | ・新任式・始業式・入学式                               |
| 7日(木)  | ・身体計測・視力聴力検査<br>・知能検査(1・3年)<br>・進路適性検査(2年) |
| 8日(金)  | ・標準学力検査(～9日)<br>・いじめ問題を考える週間(～15日)         |
| 9日(土)  | ・生徒会オリエンテーション<br>・部活動紹介                    |
| 14日(木) | ・腎臓検診(尿検査～15日)                             |
| 19日(火) | ・全国学力・学習状況調査(新3年)<br>・家庭訪問(下名・北山)          |
| 20日(水) | ・交通教室<br>・家庭訪問(下名・大山)                      |
| 21日(木) | ・家庭訪問(下名・上名)                               |
| 22日(金) | ・心臓検診(1年)<br>・家庭訪問(三船, 校区外)                |
| 26日(火) | ・耳鼻科検診                                     |
| 27日(水) | ・腎臓検診(脱漏者)                                 |
| 28日(木) | ・部活動オリエンテーション                              |
| 29日(金) | ・祝日 昭和の日                                   |

